



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

しろうさぎ

病院
ニュース



看護部特集号

第20号（増刊号）
2010.3.1

発行 島根大学医学部附属病院

ごあいさつ



病院長 小林 祥泰

いよいよ平成23年には新病棟がオープンし、大学病院としては全国初の腫瘍センターと緩和ケアセンター病棟を持つと同時に、ヘリポートを有する救急救命センターを開設し、高度先進医療提供体制が整う予定です。新病棟はすべてセンター化してチーム医療を重視した効率的なシステムです。卒後看護研修のモデル事業にも取り組む予定で教育専任スタッフを増強しています。医療手技の基本を専任教育スタッフにより、模擬ICUなどで実践的に学べるクリニカルスキルアップセンターも開設しました。看護師の医療技術のレベルアップに病院全体として取り組んでいます。

また、大学病院唯一の「働きやすい病院評価」の認証を受けており、院内保育所や病児保育、フレキシブル勤務体制もしっかりサポートしています。キャリアアップを目指す人には認定看護師奨学金があり、資格取得後は看護専門外来ほか専門職で活躍しています。元気のある看護師の皆さん、ナースマン(男性看護師)も積極的に募集しています。

県内唯一の大学病院として30年の節目を迎え、未来に向けて新たなスタートとなりました。この歴史の中で育んできた 島根大学医学部附属病院の看護 の良さを引き継ぎながら、新たな看護の発展を目指したいと考えています。先進医療に対応する看護、専門分野に精通した看護、チーム医療における看護等、あらゆる場面において知識と技術と心をもった看護の提供をめざしています。

看護部では、病院の方針を受けて、人材育成と働き続けられる環境作りを大きなテーマに掲げて取り組んでいます。平成22年度からは、専任の教育担当師長のもとに教育専任看護師を配置して、卒後臨床教育体制を強化します。教育体制を大きく変え、教育専任看護師が臨床現場に出向いてきめ細かい指導を行います。2交代制勤務の拡大や、子育て支援の充実等の環境整備とともに、職員一人ひとりが“イキイキ楽しく働ける職場づくり”に取り組んでいます。



副病院長・看護部長
秦 美恵子

地域医療と先進医療が調和する大学病院

新病棟スタッフステーションイメージ



腫瘍センター（病棟）の新設
緩和ケア病棟の新設
手術部門の充実
救急部門の充実
ICU・HCUの増床・充実

～ 光を積極的に取り込んだ
明るく広々としたスペース ～



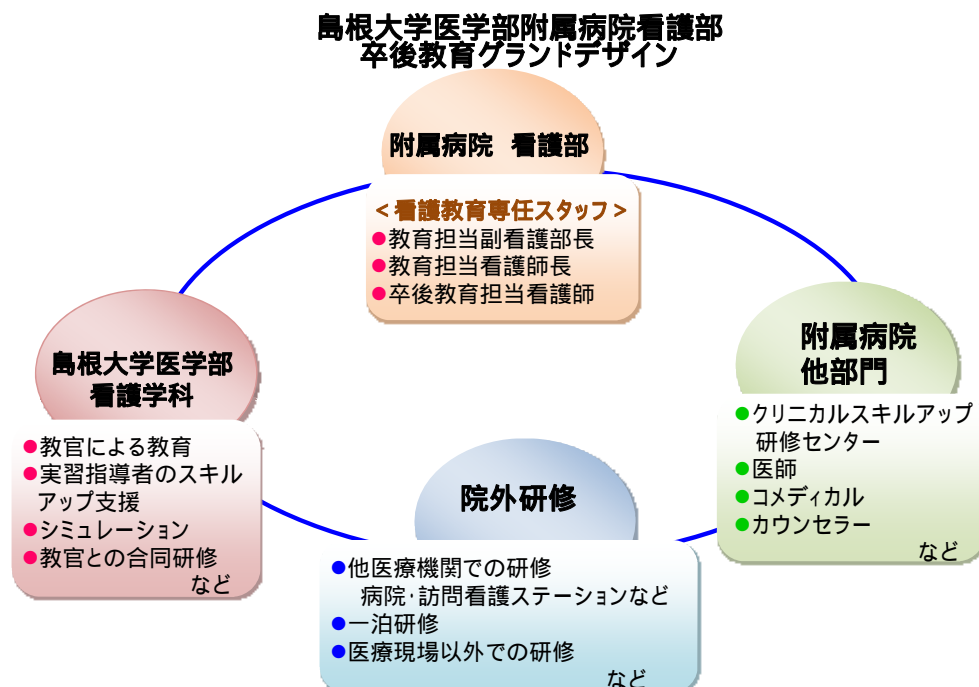
平成23年
新病棟完成

看護師・助産師 大募集

卒後臨床看護教育について

私たちは、個々の多様性を大切にしています

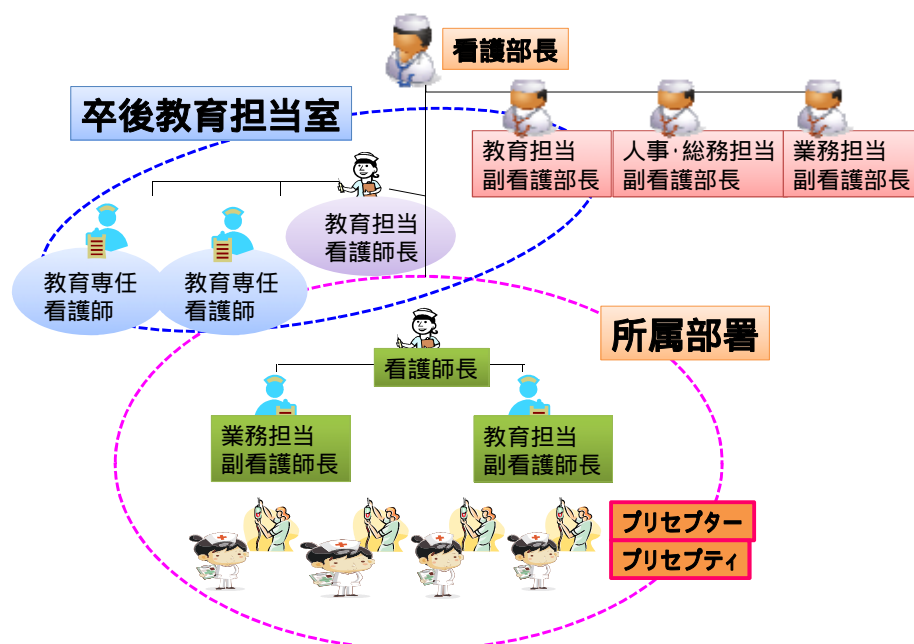
自律した看護職を育成するために、部内研修のほかに他部門や学部、他施設とコラボレートした教育体制をとっています。互いを尊重し、大切に考え、成長することを支援できる看護職を育成します。



教育専任看護スタッフを中心にスタッフ全員で支援します

クリニカルラダーによる臨床実践、看護管理、教育・研究など看護に必要な能力育成とキャリア開発、やりがいを持って仕事ができるための支援を行っています。新人教育では、シミュレーションや院内ローテーション研修などにより、早い時期に自立できることを支援します。

看護部卒後臨床教育体制





新卒看護師の1年間の研修

Clinical Ladder (臨床実践能力習熟段階): 新人
新卒者研修・・・平成22年度

開催時期	研修名	担当者	内容と方法
4月 4日間 下旬	採用時全体研修 チーム医療ワークショップ	看護部長・副部長、教育専任	プログラム別 輸液ポンプ・シリンジポンプ、心電図、AED、 医療ガスと酸素、静脈確保と介助(講義・演習)
5月 上旬	1ヶ月フォローアップ研修 技術研修含む	教育専任、カウンセラー	・筋肉・皮下注射(講義・演習1H) ・1ヶ月の振り返り(GW)* みんなで一つ
下旬	所属部署で夜勤体験	プリセプター、所属看護部長、 教育担当副看護部長	深夜・準夜あるいは2交代勤務を1回シャドウ
6月 上旬	急変時のフィジカルアセスメント :基礎編	教育専任	講義・演習・GW
7月 上旬	3ヶ月フォローアップ研修	教育専任、カウンセラー	演習・GW
8月 上旬	技術研修	教育専任	コミュニケーション(講義・演習)
9月 下旬	6ヶ月フォローアップ研修	教育専任、カウンセラー	多重業務(演習)、GW
10月 上旬	院内ローテーション研修	教育専任、研修部署看護部長 と教育担当副看護部長、研修 部署スタッフ	シャドウ ~ 見学および実践 見学
11月	材料部 リハ部 OR ICU NICU		
12月	小児病棟 内科病棟 外科系病棟 臨 床栄養部 放射線部		
1月 下旬	技術研修「太鼓判」	教育専任 看護部長、医師、薬剤師	採血・導尿・吸引・点滴・移動(演習) 静脈注射:翼状針・留置針(講義・演習)
2月 上旬	成長発表会	教育専任	口頭発表
中旬	12ヶ月フォローアップ研修	教育専任、カウンセラー	演習、GW

就職前看護
技術研修

シミュレーターで演習



大自然の三瓶山で研修

散策では森林浴をしながらネイチャーゲーム、
室内では積み木でナイアガラの滝を作りました。
身体を動かし、いっぱい話もしてリフレッシュ
しました。



プリセプティーとプリセプター

2月16日新卒看護師の体験発表会を行いました



プリセプティー清水さん
プリセプターには時には厳しく、時には優しく、技術面でも精神面でも支えてもらいました。
1年間つらいこともたくさんありましたが、患者さんの言葉や笑顔、またプリセプターをはじめ、病棟のスタッフに支えられて頑張ることができました。

プリセプター上原さん
一人で新人を育てるのではなく、病棟スタッフの力を借りながら、皆で育てていくのだということを学びました。自分の勉強不足も実感しましたが、新人の頃の気持ちを思い出し、自分の看護感を見つめ直すきっかけにもなりました。

～ 共に成長できた1年でした・・・

看護師・助産師の活動

看護専門外来



看護専門外来開設3年目を迎えました

懸命に自己管理していこうとされる方のサポートが出来るように、私自身の知識や技術の引き出しを増やしたいと強く思い、認定看護師を目指しました。

現在は、糖尿病看護認定看護師として外来に所属し看護専門外来で週2回在宅療養指導をしています。患者さんの生活に合わせた療養計画を患者さんと共に考える時間になっており、現在、月20～30人の患者さんに関わっています。

たくさんの職種と連携しながら患者さんをチームでサポートするのが糖尿病看護の魅力です。また、病院内外の医療スタッフとも連携しながら、糖尿病看護を盛り上げていこうと思っています。

糖尿病看護認定看護師 石川 万里子



助産師外来



助産師外来を開設しました

島根大学医学部附属病院の産婦人科外来では、「育む命・・・女性の母性を育み、哺乳動物であるヒトを心あるひとにする支援」をコンセプトに平成21年4月に助産師外来を開設しました。現在、妊婦健診は月140人、母乳外来は月15人に関わっています。

現在私たちは、妊娠から産褥まですべての女性が、母としての愛情や責任、産む力・生れる力を育み、安心・安全・満足な出産の後、育児ライフを自分らしく楽しく送れるよう、個々の母子に合わせて助産師ならではの心身の健康支援を行っています。

助産師 山本 雅子



感染対策室



感染対策室ナースの仕事

感染対策担当看護師・・・Infection Control Nurse：ICNと呼ばれています。さて、ICNのお仕事、それは、病院内にいる人たちを守ることです。病院内にいる人とは、患者さん、医療従事者、面会者など、病院に出入りするすべての人です。病院感染や、職員の業務上の感染から守るために存在します。感染対策は職員全員でするものですが、病院では組織として感染対策チーム（ICT）を結成して活動しています。感染対策室はICTのコア（核）部分です。医師、薬剤師、臨床検査技師、ICN、事務部門で組織され、患者さんと直接接触することはありませんが、職員の影となり縁の下の力持ちとして存在し、〇〇レンジャーのように「あなたを守り隊」として活躍しています。

感染管理認定看護師 坂根 圭子



看護師・助産師の活動

緩和ケアセンター



他職種と協力しあって活動しています

緩和ケア認定看護師 今岡 恵美

緩和ケアチームの専従看護師として、平成21年4月から活動をしています。緩和ケアチームは多職種からなるチームです。がんによる痛みなどの体のつらさや、心のつらさを緩和して、その方らしく生活できる事を目標に支援しています。対象となる方々のケアに必要な専門の職種がチームで、病棟の担当医師、看護師と協力して治療やケアを支援しています。

また、緩和ケア認定看護師として患者さん、家族の方々への直接的なケアの提供や看護師、他の医療従事者へのコンサルテーションや学習会を通し、当院の緩和ケアの質が向上する事を目指して活動しています。



手術部



手術看護 大切にしたいことを伝えていきます

手術看護認定看護師 園山 雅子

手術看護というと「どんな看護をしているのかよくわからない」「覚えることが沢山あって大変そう」「患者さんとの関わりが少ない」そんな思いやイメージがありませんか。麻酔のために意識がなく、訴えることができない患者さんの代弁者として役割を果たすことが手術看護では重要です。患者さんの思いを察知して、安全で安楽な手術が受けられるように看護すること、それが私たちの大切な仕事です。

手術室では毎年新卒看護師を迎えます。私は手術室での長い経験を活かし、手術看護認定看護師として自らが実践モデルとなり、また後輩の育成にも関わって行きたいと思っています。新人看護師であっても手術チームの大切な一員であることを実感できる支援をしていきたいと思っています。



病棟



ほっとする空間づくりをしています

看護師 荒木 もも子

私たちの病棟は“ほっとする空間づくり”をしたいという思いで季節やイベント事に病棟ロビーの壁を使った企画展を行っています。「七夕」「クリスマス」には、願い事を書いて笹やツリーに装飾をしたり、今月は「我が家のアイドル」をテーマに掲示をしています。病院の中にも、ふとした日常や季節感を感じることができ、観る人や展示する人が楽しむことはもちろん、患者さんやお見舞いにみえた方の思いや願いにも触れることができたいと思っています。

実習生・教員・クラーク・看護助手・看護師長が一緒です



仕事もプライベートも大切に！

私のリフレッシュ法

オフを楽しんでいます

看護師 神谷 千絵

私は循環器・神経内科の混合病棟に勤務し3交代をしながら仕事に趣味に打ち込んでいます。大好きなガンバ大阪の試合のある日は私の眼鏡、シュシュはガンバ仕様に青く染まります。休みを取って観戦にも出かけています。試合前にはスタジアムグルメを堪能、試合中には声を出し、ゴールでは立ち上がり歓喜。勝利した日は万歳三唱。これが私の最高のリフレッシュ法です。もちろん休みの前には委員会の用件をすませ、受け持ち患者さん計画を見直して出かけ、リフレッシュして帰ると新たな気持ちで仕事にも打ち込めます。今年はガンバ大阪が天皇杯2連覇で年が明けました。来年元日は3連覇を国立競技場で見届けたいです。



監視ボランティア

仲間とともにLIFESAVING活動

看護師 渡邊 克俊

皆さんは、「LIFESAVING」と聞いてどんなことを思い浮かべますか？いま、“2分に1人”、世界中のどこかで水辺の事故により、尊い命が失われています。

私は看護師をしながら、海水浴シーズンにはビーチでライフセーバーとして監視ボランティアをしています。多くの皆さんに海水浴を楽しんでいただくために、今後も活動を続けていきます。仲間たちと一緒に海を楽しみながら余暇活動を満喫し、また気持ちを切り替えて病院では凛々しく働いています。



ボーイスカウト

offがあるからonがある

看護師 岩田 春子

ちょっとBoy Scoutでロンドンに行ってきました。モットーは、「そなえよつねに」、これで看護の仕事も充実しています。先人Scout曰く「人のお世話にならぬよう、人のお世話をするように、そしてむくいを求めぬよう」を日々実践し、人生を謳歌しています。

offがあるからonがあるんですね。出雲から世界まで活躍の場を広げています。数年後はスウェーデンに・・・(^0^)/ ちなみに病院長もScoutです。



働き続けられる環境

キャリアアップ支援

私は、臨床での経験3年目の時、業務に追われる自分に疑問を感じ大学院に進学しました。大学院は同じ敷地内にあり、勤務をしながら通っていた私にとってはとても恵まれた環境でした。大学院での2年間を終えて、物事を見る視野が広がったことが大きな収穫です。

また、昨年8月から2ヶ月間、臨床実習指導者養成講習会に参加し、今は臨床実習での指導にあたっています。臨床実習指導や後輩指導では、経験も浅くまだまだ悩むことが多くありますが、自分なりに学生へ“看護”を伝えながら一緒に成長したいと思っています。

臨床と教育の現場を行き来しながら

看護師 勝部 久美子



大学院も、子育ても

私は看護師として働きながら大学院へ通う社会人学生でした。職場では、授業を考慮した勤務の調整や日々の業務においても職場スタッフの皆さんの理解と協力があつたからこそと思っています。

子供は、保育所に預かっていただき、時には主人や義父母にみてもらい、学校の先生やその知り合いの方にみていただくこともありました。また、子供も授業に参加させてもらうこともあり、周りの方々みんなに育てていただきました。

島根大学の制度、職場の方々、学校の先生、家族のおかげで、折れることなくここまでやってことができました。

支えがあってこそ私

看護師 藤原 なおみ



二交代制勤務

昨年3月に育児休暇を経て、職場復帰しました。復帰した病棟では二交代制勤務が導入されていました。深夜・準夜と連日夜を留守にしないでいいので子供の世話を頼む夫や母にも負担が少なく、また私自身も育児中には働きやすい勤務形態だと感じました。

現在は他の病棟に異動しましたが、やはり二交代制勤務を導入している病棟を希望しました。職場復帰と同時に“うさぎ保育所”を利用しています。同じ敷地内にあるため、行き帰りに寄り道をしなくてもいいことや、急な延長依頼も快く引き受けて貰えるため大変助かっています。平成22年度から24時間保育の導入が予定されていますので、ますます保育所の利便性が高まることが期待できます。

ただ今子育て真最中！

看護師 丹野 瞳

正直、育児と仕事の両立は大変ですが、仕事の後に会う子供の笑顔が何よりの癒しです。そして「明日も頑張ろう！」と思える原動力です。



病院の案内

看護学生のみなさんへ

インターンシップのご案内

大学病院で看護師とともに看護を体験しませんか
卒後臨床研修や看護師宿舎入居も体験できます

就職への不安の軽減や疑問の解消にお役立てください

- 第1回:平成22年3月23日(火)~24日(水)
- 第2回:平成22年8月10日(火)~11日(水)
- 平成22年8月10日(火)~12日(木)3日コース

実施場所:島根大学医学部附属病院
島根大学医学部看護学科棟

ようこそ島根大学医学部附属病院へ



申し込み方法
島根大学医学部附属病院 看護部ホームページ
HP:<http://www.suh-nurse.jp>

問い合わせ先
看護管理室 TEL:0853-20-2478(直通)

みなさん!!
島根大学病院を
見に来てくださ
いね

Messenger Boy



2010年 インターンシッププログラム

	2日間コース	3日間コース
1 日目	8:45~ 受 付	8:30~12:00 各部署で看護体験
	9:00~12:00 オリエンテーション 病院説明/施設見学/看護部・病棟紹介	12:00~13:00 昼 休 憩
	12:00~13:00 昼 休 憩	13:00~17:15 各部署で看護体験
	13:00~16:30 卒後教育専任スタッフとともに シミュレーター体験学習	14:30~16:00 全 体 会
	16:30~18:00 移 動 な ど	
2 日目	18:00~19:30 イブニングセッション 看護師との交流会	
	8:30~12:00 各部署で看護体験	
	12:00~13:00 昼 休 憩	
3 日目	13:00~15:30 各部署で看護体験 カンファレンス参加 看護体験の振り返り	
	15:30~16:30 全 体 会	



出雲地区看護交流会のお知らせ

看護の現場を知っていただきたいと思い、近い将来、看護師を目指すみなさんと島根大学医学部附属病院の看護師の交流会を企画しました。是非、ご参加ください。
たくさんの方に参加していただくと、とても嬉しいです。

日 時:2010年2月23日(火) 18時00分~20時00分
※受付 18時00分~18時10分

会 場:きやろっつ
(島根県出雲市矢野町56-4 TEL0853-24-1756)

参加費:無料
※軽い夕食を準備しています。

内 容:
●島根大学医学部附属病院と看護部の紹介
●看護師、助産師から現場の紹介
●意見交換
●その他

申込・問合せ先:
島根大学医学部附属病院看護管理室へ
電話かメールでご連絡ください(当日の受付も可能です)
電話:0853-20-2478(平日のみ)
E-mail:kangobu@med.shimane-u.ac.jp
※メールの題名は「出雲地区看護交流会参加希望」としてください。準備の都合上、事前申し込みにご協力をお願いします。

申込必切:2010年2月19日(金) 17時

島根大学医学部附属病院看護部看護管理室



アクセスマップ

